

1・2年生の皆さん、後期期末考査お疲れさまでした。あっという間に今年度も残り1ヶ月となりましたね。

今年度最後の「パピルス」発行になります。今回は、年度末に発行している「図書館だより」も一緒に配布しています。そちらも合わせて読んでください♪

## 2024年本屋大賞ノミネート作発表

「全国書店員が選んだ いちばん! 売りたい本 本屋大賞」とは?

本が売れない時代と言われます。出版市場は書籍、雑誌とも年々縮小傾向にあります。出版不況は、出版社や取次だけではなく、もちろん書店にとっても死活問題です。その状況の中で商品である本と、顧客である読者を最も知る立場にいる書店員が、売れる本を作っていく、出版業界に新しい流れをつくる、ひいては出版業界を現場から盛り上げていけないかと考え、同賞を発案しました。

(本屋大賞HPより引用)

No Image	No Image	No Image	No Image	No Image
『黄色い家』 著者:川上未映子 出版社:中央公論新社	『君が手にするはずだった黄金について』 著者:小川哲 出版社:新潮社	『水車小屋のネネ』 著者:津村記久子 出版社:毎日新聞出版	『スピノザの診察室』 著者:夏川草介 出版社:水鈴社	『存在のすべてを』 著者:塩田武士 出版社:朝日新聞出版
No Image	No Image	No Image	No Image	No Image
『成瀬は天下を取りに行く』 著者:宮島未奈 出版社:新潮社	『放課後ミステリクラブ I 金魚の泳ぐプール事件』 著者:知念実希人 出版社:ライツ社	『星を編む』 著者:凧良ゆう 出版社:講談社	『リカバリー・カバヒコ』 著者:青山美智子 出版社:光文社	『レーエンデ国物語』 著者:多崎礼 出版社:講談社

今回で第21回目となる本屋大賞。一次投票を昨年12月1日より本年1月8日まで行い、全国の530書店、書店員736人の投票により、上位10作品がノミネート作品として決定したそうです。図書館に全て揃っているのので、大賞発表を待つ間に読んでみてはいかがでしょうか?

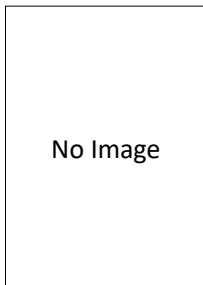
## 宮城県内学校司書オススの本展示中

宮城県内で働く学校司書が、高校生にオススの本を選びランキング化する企画(「みやぎ三ツ星グランプリ」)を行いました。上位10位にランクインした本を職員室前に展示中なので、ぜひ手に取ってみてください。

順位	タイトル	著者	出版社
1位	汝、星のごとく	凧良ゆう	講談社
	宙ごはん	町田その子	小学館
2位	月の立つ林で	青山美智子	ポプラ社
3位	13歳からの地政学	田中孝幸	東洋経済出版社
4位	ラブカは静かに弓を持つ	安壇美緒	集英社
5位	みやぎから、	神木隆之介	NHK出版



## ◇新着図書紹介◇



『スキップとローファー 1』

著者:高松美咲

出版社:講談社

1月1日の能登半島地震で大きな被害を受けた石川県珠洲市が主人公の出身地のモデルとなっており、生まれ育った故郷として珠洲市の風景が登場しています。

今回の地震で被害を受けた地域への応援の気持ちを込めて、読んでみよう!!

岩倉美津未、今日から東京の高校生!入学を機に地方から上京した彼女は、勉強こそできるものの、過疎地育ちゆえに同世代コミュ経験がとぼしい。そのうえちょっと天然で、慣れない都会の高校はなかなかムズカシイ!だけど、そんな「みつみちゃん」のまっすぐでまっしろな存在感が、本人も気づかぬうちにクラスメイトたちをハッピーにしていけるのです。

(講談社HPより引用)

分類	書名	著者	出版社
200 歴史	考古学者が発掘調査をしていたら、怖い目にあった話	大城道則 他	ポプラ社
300 社会科学	江戸でバイトしてみた。古地図で歩く大江戸八百八町萬職業図鑑	櫻庭由紀子 他	技術評論社
	心ときめく世界の民族衣装	双森文	産業編集センター
500 技術	湖池屋の流儀 老舗を再生させたブランディング戦略	佐藤章	中央公論新社
600 産業	スマホアプリはなぜ無料? 10代からのマーケティング入門	松本健太郎	河出書房新社
700 芸術	いろんなきもちあるある 22のメッセージ	加藤雅江 他	本の種出版
	みんなで描こう!黒板アート	すずきらな	誠文堂新光社
	うまくてダメな写真とヘタだけどいい写真	幅野広志	ポプラ社
	スキップとローファー 1~9	高松美咲	講談社
	呪術廻戦 25	芥見下々	集英社
800 語学	『ジョジョの奇妙な冒険』で英語をたっぷり学ぶッ!	荒木飛呂彦 他	集英社
900 文学	シン・短歌入門	笹公人	NHK出版
	変な家2 11の間取り図	雨穴	飛鳥新社
	成瀬は信じた道をいく	宮島未奈	新潮社
	星を編む	凧良ゆう	講談社